

つたふるけん

Ojika Town

小値賀町

小さな島で
守られてきた
自然や文化は
旅人に大きな感動を
与えています



野崎島では、シーカヤック(写真)やトレッキングなど、野崎島の自然を満喫できる団体向けの体験プログラムが人気を集めている

小さな島の豊かさを
多くの人に伝えたい

五島列島北部にある小値賀町は、火山の噴火によってできた大小17の島からなります。海に囲まれた島々には昔ながらの風習が残っていて、時間がゆっくりと流れています。人口およそ2,500人と県内で最も小さな自治体にもかかわらず、地元農家や漁師の家に泊まる民泊や古い家屋を活用した古民家ステイ、世界文化遺産候補「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産である『野崎島の集落跡』などに関心が高まり、全国各地から観光客が訪れています。そんな小値賀町の観光を支えている団体が『NPO法人おぢかアイランドツーリズム協会』。「何もしないと島は過疎化してしまふ。小さな島だからこそ残った

自然や文化、暮らしといった資源に光を当て、それを観光産業につなげることが島を守ることに「なる」という理念のもと、小値賀の情報発信をはじめ、民泊や古民家ステイの受入など、観光客のためのワンストップ窓口として小値賀町の観光に関するさまざまな業務を担っています。

「離島を初めて体験される方にも安心して小値賀の旅を楽しみ、島の魅力を感じていただきたい。そして、また小値賀を訪れたい、小値賀に住んでみたいと思っただけけるような旅になることを願って業務に取り組んでいます」と理事の前田敏幸さん。平成21年からおぢかアイランドツーリズム協会のスタッフとしてさまざまな事業に携わり、昨年11月に理事長に就任しました。

折しも、来年は『野崎島の集落跡』の世界文化遺産登録が期待されていることから、観光客増加に備えた準備を進めています。その一つが観光ガイドの育成。現在、地元出身の方など4名に、ガイドとしての知識のほか接客マナーや話し方など、専門の講師を招いて研修を行ない、小値賀の歴史や文化に精通した質の高いガイドの育成に取り組んでいます。

「小値賀に興味を持たれるきっかけは人によってさまざまですが、例えば古民家に泊まることを目的に来られた方に、他にもこんな楽しみ方もできますよ、専門のガイドもいますよ、とプラスアルファの提案をしていくのが私たちの役割。食やお土産なども含めて、多彩な小値賀の魅力伝え、町の活性化に貢献していければと思っています」。観光客はもちろん、若い移住者も増えている小値賀町。おぢかアイランドツーリズム協会の取組は小さな島に大きな可能性を生み出しています。

NPO法人おぢかアイランドツーリズム協会
小値賀港ターミナルにあるインフォメーションカウンター。
前田敏幸理事長(右端)とスタッフ

北松浦郡小値賀町笛吹郷2791-13 ☎0959-56-2646

おぢか島旅 検索



小値賀町では、2006年から「民泊」に取り組み、現在、受入民家はおおよそ30軒



おぢかアイランドツーリズム協会では、野崎島の旧野首教会堂の管理や見学希望者の受付、ガイド案内等もを行っている



島内の築100年以上の民家をリノベーションした施設に宿泊できる「古民家ステイ」。女性に人気が高く、小値賀観光の起爆剤となった

ポットホール
玉石神社の鳥居の先に広がる海岸。玄武岩の裂け目、深さ3mの穴をのぞくと、海水に浸食されてできた直径50cmの玉石が確認できる。国の天然記念物で、世界第2位の規模を誇る
小値賀町斑島郷
☎0959-56-3111 (小値賀町役場)

五両だき
島に20数カ所ある噴火口の一つで、幾万年にもわたり海水に浸食されてできたもの。そのダイナミックな姿は圧巻。「だき」とは小値賀の方言で崖のこと
小値賀町柳郷
☎0959-56-3111 (小値賀町役場)

柿の浜海水浴場
島内有数の海水浴場。透明度の高い澄んだ砂浜は子ども連れにも人気。夏場はトイレ、シャワー室も無料で使用できる
小値賀町柳郷
☎0959-56-3111 (小値賀町役場)

赤浜海岸
火山島特有の鉄分を多く含んだ砂れぎで出来た珍しい赤い砂浜。砂も砂利も赤く、神秘的な風景
小値賀町前方郷
☎0959-56-3111 (小値賀町役場)

姫の松原
1675年に植林されたという黒松並木が450mほど続き、昔の街道を思わせる風情ある通り。日本名松百選にも選ばれた
小値賀町柳郷
☎0959-56-3111 (小値賀町役場)

小値賀町歴史民俗資料館
江戸初期の豪商、小田家の屋敷を町が譲り受け1989年に開館。小値賀や小田家の歴史が紹介されているほか、野崎島のキリシタン資料なども展示
小値賀町笛吹郷字木ノ下1931
☎0959-56-4155

小値賀町歴史民俗資料館
江戸初期の豪商、小田家の屋敷を町が譲り受け1989年に開館。小値賀や小田家の歴史が紹介されているほか、野崎島のキリシタン資料なども展示
小値賀町笛吹郷字木ノ下1931
☎0959-56-4155

表紙の絵にスマホやタブレットをかざすと
AR動画が見られます!
※BGMには、大島ミチルさん作曲「Nagasaki Green&Blue」を使用しています。

「よかテラ」でもチェック!

読者プレゼント!
「小値賀島ちよこきなびい」

P15の読者プレゼントの応募方法で、動画の中に出てくるキーワードを書いて応募ください。抽選で5名様にプレゼントします

表紙のはなし
『旧野首教会堂』
小値賀島の東沖にある野崎島。江戸時代後期、キリシタンが移住し密かに信仰を守り続けた島で、集落跡に残る旧野首教会堂がその歴史を物語っている。